

“最新型”

骨密度測定装置を導入しました！



「骨粗鬆症」は骨折時に合併症（消化器疾患・心肺機能低下）や寝たきりなど症状の重症化を招く病気です。圧倒的に女性に多く、50歳代から急速に増えはじめて、発生頻度は男性の約3倍とされています。飲酒歴・喫煙歴のある男性も高リスクとされています。

骨密度測定には様々な方法がありますが、当院では最も信頼の高い測定法とされるDEXA法を用いています

腰椎と大腿骨頸部（足の付け根の部分）を測定
骨折を起こしやすい部分を直接測ることで
精度の高い骨密度がわかります



撮影台に横になるだけで全く痛みもなく測定することができます

早期発見のために
骨の健康診断を
受けましょう



*お気軽にスタッフに
ご相談ください*

医療法人誠仁会 塩川病院